



イーフまつりで夏の夜を満喫

8月1日(土)に字イーフ主催の「イーフまつり」がイーフビーチ駐車場で開催されました。会場には多くの屋台が並び、なでしこ保育園園児による和太鼓や子どもたちのダンス、創作エイサー、フラダンスなどさまざまなステージが披露されました。今年初の「尻相撲大会」も行われ、会場は笑いと歓声に包まれました。ライブや登武那覇太鼓、福引抽選会、打ち上げない花火も行われ、子どもから大人まで大盛り上がり。地域の皆さんが交流を深め、夏の夜を楽しむひとときとなりました。

鳥島夕涼み会

7月26日(日)鳥島漁港内で、「鳥島夕涼み会」が行われました。

会場には地域の飲食店や少年野球チーム「なかさと Yankees」の屋台、「清水小80周年記念タオル販売」のPRブースも並び、飲食やスイーツのほか、金魚すくいなどを楽しむ人々にぎわいました。午後6時からのステージは、久米島ハンドコーラスで幕を開け、フラダンスや島内バンドの演奏、じゃんけん大会、エイサーなど多彩な催しが行われ、会場を盛り上げました。夏の夕暮れのひとときを、子どもから大人まで楽しむ地域の交流の場となりました。



イーフ通り五四八酔市

7月19日(日)に字謝名堂548番地エリアで今回2回目となる「五四八酔市」が開催されました。

通りにはイスとテーブルが並び、店頭には提灯が灯され、屋台風の雰囲気に参加者からは大好評でした。ステージでは島内バンドや沖縄民謡などが披露され、子供向けの紙芝居もあり、世代を超えて楽しめる内容となっていました。島民と観光客が一緒にお酒や音楽を楽しみながら交流を深める、まさに夏の思い出となるイベントとなりました。

農業青年クラブ、九州農政局長賞受賞

7月8日～9日に令和8年度九州・沖縄地区青年農業者会議鹿児島大会に参加し、本町の農業青年クラブ(4Hクラブ)の代表がプロジェクト発表しました。當間旭氏が「久米島における寒地型牧草の栽培と収益性について」発表し、畜産経営部門において九州農政局長賞を受賞しました。今回の受賞者は令和9年3月に東京都で開催される全国青年農業者会議へ派遣されます。

